

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2024 年 第 33 週（8 月 12 日～8 月 18 日）

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし		
三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症	4 人	類型	患者 3 人、 無症状病原体保有者 1 人
		血清型	O157 3 人、不明 1 人
四類感染症 E 型肝炎	2 人	推定感染地域	国内 2 人
レジオネラ症	1 人	病型	ポンティアック熱型
五類感染症 アメーバ赤痢	1 人	病型	腸管アメーバ症
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1 人	菌種	<i>Klebsiella</i> sp.
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1 人	血清群	不明
後天性免疫不全症候群	1 人	病型	A I D S
侵襲性肺炎球菌感染症	1 人		
梅毒	8 人	病型	早期顕症Ⅰ期 4 人、 早期顕症Ⅱ期 3 人、 無症状病原体保有者 1 人
百日咳	1 人	年齢階級	3 歳

今週報告のあった定点医療機関数は、インフルエンザ/COVID-19 定点で 187 か所（指定定点数 261）、小児科定点で 114 か所（指定定点数 164）、眼科定点で 29 か所（指定定点数 42）であり、報告定点医療機関数が少なくなっています。

< 定点把握対象疾患の患者情報 >

新型コロナウイルス感染症 (9.10*→8.26: 図 1-1, 2) の定点当たり報告数は、前週の値を下回った。保健所別では、幸手 (23.91) 保健所管内からの報告が多い状態が続いている。基幹定点における入院患者の報告は 86 人 (前週 94 人) であり、年齢階級別では、65 歳以上が全体の約 78% となっている。手足口病 (5.67*→4.30: 図 2-1, 2) の定点当たり報告数は、第 28 週をピークに減少が続いているものの、保健所別で見ると、川越市 (10.29)、南部 (10.00) 保健所管内では高い水準となっている。眼科定点報告疾患では、**流行性角結膜炎** 31 人の報告があった。基幹定点報告疾患では、**マイコプラズマ肺炎** 25 人 (前週 25 人)、**インフルエンザ (入院)** 1 人の報告があった。マイコプラズマ肺炎 (図 3) の報告数は前週に引き続き多い状態が続いており、好発年齢を年齢 3 歳階級別で見ると、3～5 歳では 1 人 (前週 10 人) と大きく減少した。小学生にあたる 6～11 歳では 17 人となり、全体の 68% を占めている。

※ 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ (URL: <http://www.nih.go.jp/nid/ja/from-ids.html>) で御覧になれます。

* 遅れ報告・修正報告を反映した値を掲載

<新型コロナウイルス感染症発生状況（第33週）－小児科定点・内科定点からの報告－>

図1-1 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

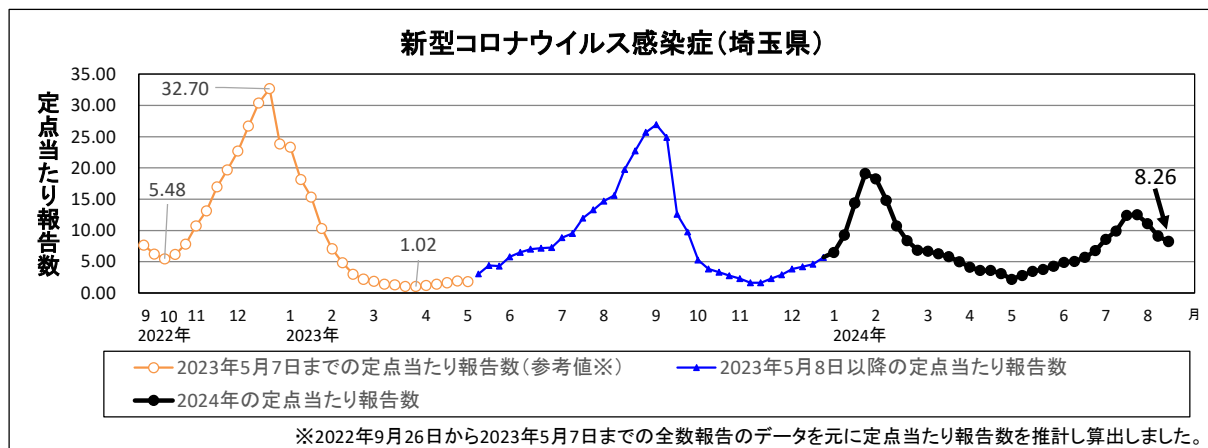
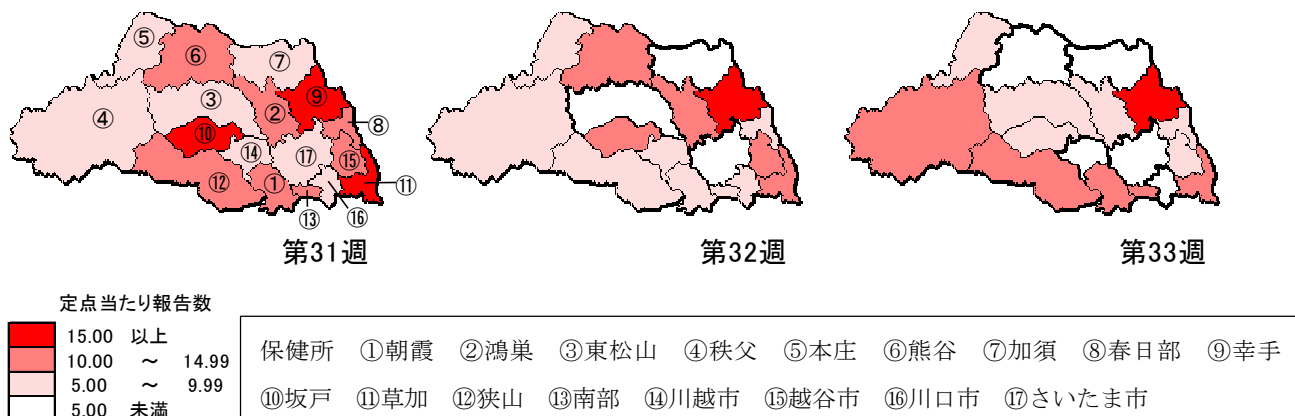


図1-2 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移 (2024年第31週～第33週)



<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図 2-1 手足口病の定点当たり報告数の推移

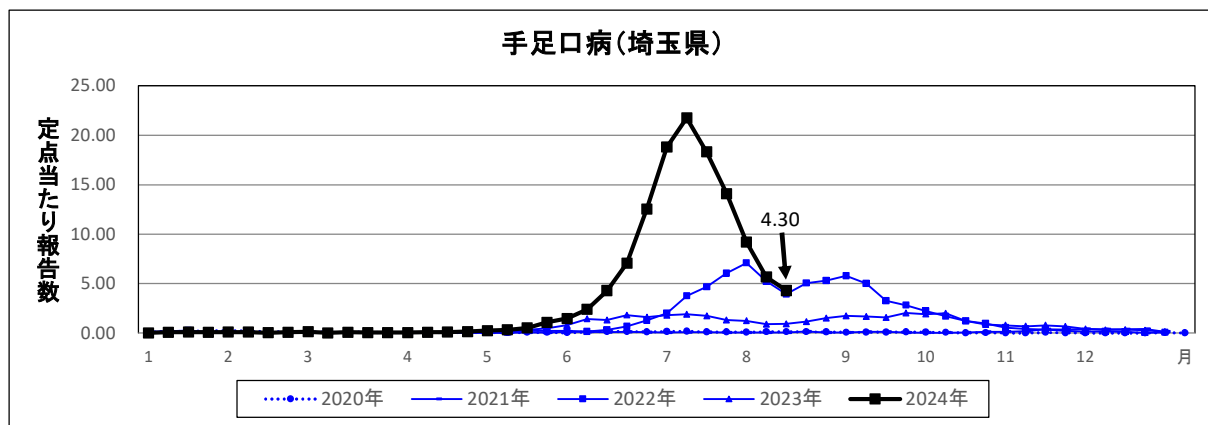


図 2-2 手足口病の保健所別流行状況の推移 (2024年第31週～第33週)

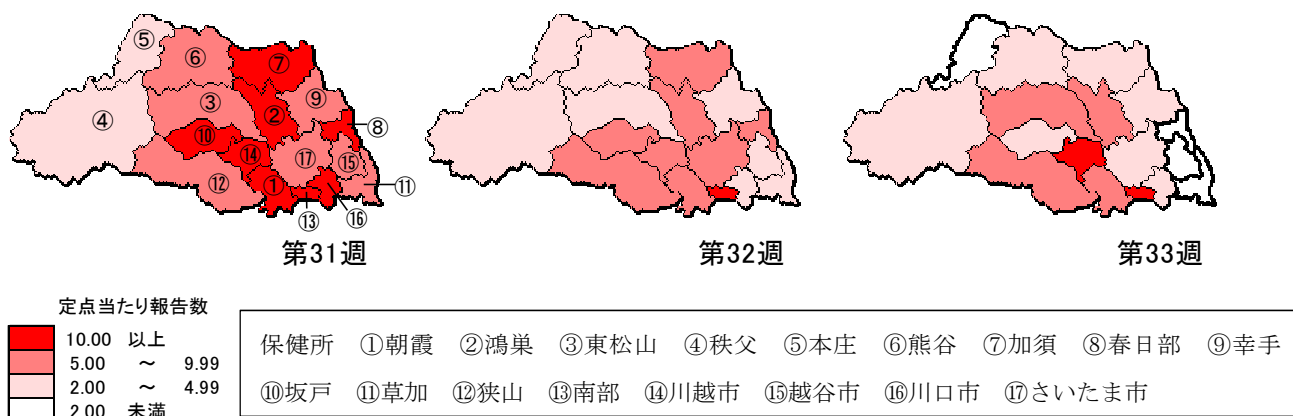
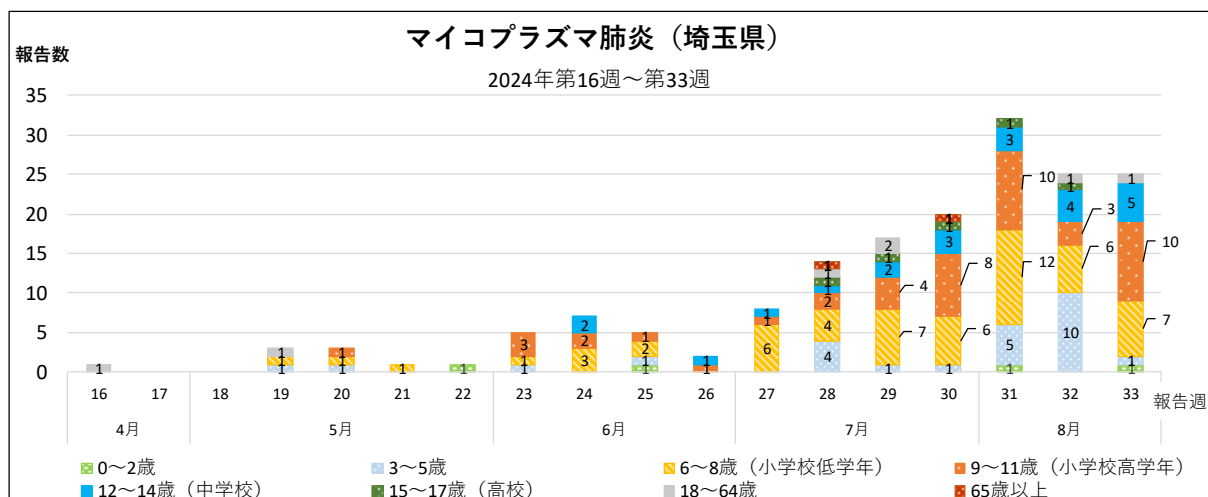


図 3 マイコプラズマ肺炎の報告数の推移



感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第33週)

(2024年8月20日 15:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		2
細菌性赤痢			パラチフス		
腸管出血性大腸菌感染症	4	93			
四類感染症					
E型肝炎	2	28	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		4	ニパウイルス感染症		
エキノコックス症			日本紅斑熱		1
エムポックス			日本脳炎		
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病			Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		1
キャサヌル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ボツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		2
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		1
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		1
チクングニア熱			レジオネラ症	1	72
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱		5	ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢	1	15	侵襲性肺炎球菌感染症	1	64
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		8	水痘(入院例に限る)		1
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	59	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)			梅毒	8	270
急性脳炎		17	播種性クリプトコックス症		7
クリプトスポリジウム症			破傷風		2
クロイツフェルト・ヤコブ病		1	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	85	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		
後天性免疫不全症候群	1	22	百日咳	1	59
ジアルジア症			風しん		1
侵襲性インフルエンザ菌感染症		16	麻しん		
侵襲性髄膜炎菌感染症		1	薬剤耐性アシネトバクター感染症		1

累計は診断日で集計

*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

結核届出状況(2024年7月分)

2024年7月の届出総数は、患者37人、無症状病原体保有者25人の計62人であった。前月と比べると患者数は減少し、無症状病原体保有者数は増加した。過去1年と比べると、患者数は少なく、無症状病原体保有者数は多かった。推定感染地域は国内32人、国外9人、不明21人であった。

表1 診断月別の届出数の推移(2023年7月～2024年7月)

	2023年*						2024年							累計**
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	
総計	57	59	62	50	59	76	69	72	55	54	51	61	62	424
年齢階級														
10歳未満	1	1	0	0	0	5	2	1	1	2	2	1	1	10
10歳代	1	0	1	1	1	0	0	2	0	1	1	0	0	4
20歳代	14	5	6	3	2	8	2	6	8	7	6	3	13	45
30歳代	1	3	2	3	6	7	9	6	1	3	2	6	2	29
40歳代	2	1	3	2	4	3	4	8	6	5	4	5	3	35
50歳代	5	5	10	5	10	5	6	9	5	6	5	8	9	48
60歳代	9	5	10	10	8	12	6	12	3	3	7	9	5	45
70歳代	14	19	7	10	8	10	16	10	12	11	9	10	14	82
80歳代	7	16	17	15	17	17	19	14	15	10	12	13	12	95
90歳以上	3	4	6	1	3	9	5	4	4	6	3	6	3	31
性														
男	38	40	40	29	39	44	36	48	30	28	27	37	43	249
女	19	19	22	21	20	32	33	24	25	26	24	24	19	175
類型														
患者	47	49	49	34	42	42	46	43	36	37	40	43	37	282
感染症死亡者の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染症死亡疑いの死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
疑似症患者	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
無症状病原体保有者	10	10	13	16	17	34	22	28	19	17	11	18	25	140
病型														
肺結核	37	35	38	28	26	31	31	30	20	22	24	32	24	183
肺結核及びその他の結核	3	7	2	2	7	5	5	2	3	5	4	1	6	26
その他の結核	7	7	9	4	9	6	10	11	13	10	12	10	7	73
疑似症患者	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
無症状病原体保有者	10	10	13	16	17	34	22	28	19	17	11	18	25	140
推定感染地域														
国内	27	37	42	31	35	50	47	37	25	34	29	35	32	239
国外	11	5	4	1	6	3	3	8	4	6	6	9	9	45
不明	19	17	16	18	18	23	19	27	26	14	16	17	21	140

*:2023年の届出数は暫定値

**:2024年1月からの累積届出数

7月に診断された62人を病型別にみると、肺結核は40歳代以上の年齢階級から計24人の報告があり、60歳代以上が19人で約79%であった。

表2 年齢階級別病型別の届出数(2024年7月分)

	病 型					総計
	肺結核	肺結核及びその他の結核	その他の結核	疑似症患者	無症状病原体保有者	
総計	24	6	7	0	25	62
年齢階級						
10歳未満	0	0	0	0	1	1
10歳代	0	0	0	0	0	0
20歳代	0	0	3	0	10	13
30歳代	0	0	0	0	2	2
40歳代	2	0	1	0	0	3
50歳代	3	2	1	0	3	9
60歳代	2	0	0	0	3	5
70歳代	6	2	2	0	4	14
80歳代	10	1	0	0	1	12
90歳以上	1	1	0	0	1	3

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

保健所別

(2024年第33週

8月12日~8月18日)

保 健 所	報告数 #1	インフル エンザ	新型 コロナ ウイル ス感 染症	R S ウ イル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パ ン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎 #2	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	クラ ミ ジ ア 肺 炎 #3	感 染 性 胃 腸 炎 (ロ タ ウ イ ル ス)	イ ン フ ル エ ン ザ (入 院)	新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 (入 院)
全 県	報告数 45	1,544	35	68	178	196	17	490	11	26	84	7	-	31	-	-	25	-	-	1	86	
	0.24	8.26	0.31	0.60	1.56	1.72	0.15	4.30	0.10	0.23	0.74	0.06	-	1.07	-	-	2.08	-	-	0.08	7.17	
朝 霞	9	161	-	6	12	16	3	45	-	1	3	2	-	2	-	-	2	-	-	-	10	
	0.64	11.50	-	0.67	1.33	1.78	0.33	5.00	-	0.11	0.33	0.22	-	0.67	-	-	2.00	-	-	-	10.00	
鴻 巣	2	124	3	24	11	13	2	73	1	3	4	1	-	3	*	*	*	*	*	*	*	
	0.13	8.27	0.33	2.67	1.22	1.44	0.22	8.11	0.11	0.33	0.44	0.11	-	3.00	*	*	*	*	*	*	*	
東 松 山	1	44	-	2	11	26	2	20	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	
	0.14	6.29	-	0.50	2.75	6.50	0.50	5.00	0.25	0.25	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.00	
秩 父	1	57	1	-	1	-	-	10	-	-	1	-	*	*	-	-	-	-	-	-	2	
	0.20	11.40	0.33	-	0.33	-	-	3.33	-	-	0.33	-	*	*	-	-	-	-	-	-	2.00	
本 庄	-	25	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	-	5.00	-	-	-	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.00	
熊 谷	4	30	-	-	11	10	-	11	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	
	0.50	3.75	-	-	2.20	2.00	-	2.20	-	0.20	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15.00	
加 須	-	34	-	-	3	-	-	24	-	2	8	-	-	1	-	-	-	-	-	-	5	
	-	4.25	-	-	0.60	-	-	4.80	-	0.40	1.60	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	5.00	
春 日 部	1	34	1	3	13	7	1	3	-	1	1	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
	0.17	5.67	0.33	1.00	4.33	2.33	0.33	1.00	-	0.33	0.33	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
幸 手	4	263	6	7	35	8	1	25	-	1	12	1	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
	0.36	23.91	0.86	1.00	5.00	1.14	0.14	3.57	-	0.14	1.71	0.14	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
坂 戸	1	74	2	-	4	17	-	13	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	7	
	0.13	9.25	0.40	-	0.80	3.40	-	2.60	-	0.60	-	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	7.00	
草 加	5	161	2	1	4	6	1	8	-	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
	0.36	11.50	0.22	0.11	0.44	0.67	0.11	0.89	-	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
狭 山	9	248	5	7	31	16	1	62	1	3	6	-	-	-	-	-	1	-	-	1	5	
	0.45	12.40	0.42	0.58	2.58	1.33	0.08	5.17	0.08	0.25	0.50	-	-	-	-	-	1.00	-	-	1.00	5.00	
南 部	1	79	2	1	11	19	1	30	4	1	18	-	-	-	-	-	6	-	-	-	11	
	0.17	13.17	0.67	0.33	3.67	6.33	0.33	10.00	1.33	0.33	6.00	-	-	-	-	-	6.00	-	-	-	11.00	
川 越 市	-	32	3	10	14	7	1	72	1	4	11	1	-	1	*	*	*	*	*	*	*	
	-	2.67	0.43	1.43	2.00	1.00	0.14	10.29	0.14	0.57	1.57	0.14	-	1.00	*	*	*	*	*	*	*	
越 谷 市	-	69	-	-	2	2	1	4	-	1	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	3	
	-	8.63	-	-	0.40	0.40	0.20	0.80	-	0.20	0.20	-	-	-	-	-	4.00	-	-	-	3.00	
川 口 市	5	55	5	5	2	20	1	34	1	1	9	-	-	2	-	-	10	-	-	-	7	
	0.36	3.93	0.63	0.63	0.25	2.50	0.13	4.25	0.13	0.13	1.13	-	-	1.00	-	-	10.00	-	-	-	7.00	
さいたま市	2	54	5	2	13	29	2	55	2	3	7	-	-	22	-	-	2	-	-	-	15	
	0.08	2.08	0.29	0.12	0.76	1.71	0.12	3.24	0.12	0.18	0.41	-	-	2.75	-	-	2.00	-	-	-	15.00	

(- : 0.00) #1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む #3 オウム病を除く

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

年齢別

(2024年第33週 8月12日～8月18日)

	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～
インフルエンザ #1	45	1	1	2	1	1	-	1	1	1	1	-	13	2	6	6	3	2	3	-	-
新型コロナウイルス感染症	1,544	16	23	23	18	13	12	8	9	12	9	10	76	53	174	206	175	217	158	180	152

	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～
RSウイルス感染症	35	10	4	15	4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	68	1	2	14	7	10	9	7	3	-	7	1	1	3	3
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	178	1	-	9	7	22	16	18	22	20	23	9	20	1	10
感染性胃腸炎	196	3	13	26	17	17	15	19	16	16	11	12	15	1	15
水痘	17	1	-	-	2	1	-	-	3	1	-	6	2	1	-
手足口病	490	7	37	121	86	57	60	40	24	16	11	7	14	3	7
伝染性紅斑	11	-	-	1	-	1	2	-	1	4	1	1	-	-	-
突発性発しん	26	-	6	13	6	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	84	1	6	16	15	4	13	11	7	3	1	2	4	-	1
流行性耳下腺炎	7	-	-	-	-	1	1	1	1	-	1	1	1	-	-

	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	31	-	1	1	2	4	2	-	1	-	-	1	1	-	2	9	1	2	3	1

	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	25	1	-	13	10	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ロタウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ(入院)	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新型コロナウイルス感染症(入院)	86	5	2	-	-	-	-	-	2	-	1	2	-	4	3	3	64

※ 表中の数値は各定点からの報告数(- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

感染症発生動向調査
2024年

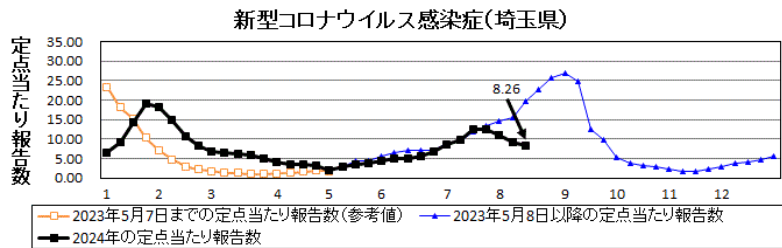
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第1週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第2週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第3週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第4週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第5週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第6週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第7週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第8週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第9週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第10週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第11週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第12週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第13週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第14週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第15週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第16週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第17週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第18週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第19週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第20週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第21週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第22週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第23週](#)

感染症の流行状況 2024年 第33週

2024年第33週（8月12日～8月18日）の要点

[新型コロナウイルス感染症](#)の定点当たり報告数は、前週の値を下回りました。

[咳エチケット](#)、外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	→	★	手足口病	↓	★★★★
新型コロナウイルス感染症	↓	—	伝染性紅斑(りんご病)	→	★
RSウイルス感染症	↓	★★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱(プール熱)	→	★★	ヘルパンギーナ	↓	★★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↓	★	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	→	★
感染性胃腸炎	↓	★	急性出血性結膜炎	→	★
水痘(みずぼうそう)	→	★	流行性角結膜炎	↑	★★

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい→★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。

また、全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

